

芸術文化センターの吹き抜け空間に設置され、皆さんに親しんでいただいていた北山善夫さんの巨大な作品が再設置されました。この作品、開館十数年を経て、ほこりなどの汚れが目立つようになってきていました。あいちトリエンナーレの開催を機会に、作品のクリーニングを行うことにし、一年半ほどかけてようやく再設置することができました。以前貼ってあった白い紙状のものをすべて取り去り、新しく貼り直すというのが主な作業でした。あの白い紙のように見えるのは、以前はガラス繊維を紙状に加工したのを使っていました。そして今回は和紙を塩化ビニール樹脂で加工してあるものです。このような特殊な素材を使用するのは防火のための配慮です。およそ2万枚近い貼り替え作業もようやく終わって、2月21日から4日間をかけて組立作業を行いました。



この作品、何を表しているかご存じでしょうか。作品が大きすぎてちょっとわかりにくいかも知れませんが、実は人のかたちなのです。両手を広げ、左足を後ろに跳ね上げるようにして宙に浮いているように表されています。そのポーズは今回、かなり大きく変更されました。以前は両手をほぼ水平に広げていたのですが、今回は左手先を上げ、胴の部分をひねって、躍動感のある印象のものになりました。どうぞ皆さん、実際にご覧になってご自分の目で確かめてみてください。



この作品には「私」と書いて「あなた」とルビがつく、ちょっと意味ありげなタイトルがつけられています。

(MU.M.)